TC.

その中の一部をご紹介します。 生産拡大の推進など、議員からさまざまな意見や要望が出されました。 12月定例会の質疑では、今後における公有地取得の考え方や、振興作物の

減額となった理由は振興作物収穫補助金が

に努め、 今回の補正で※振興作 将来が開ける施策を講 た理由はなんですか。 じるべきと考えますが、 物収穫補助金を減額し 振興作物の生産量拡大 **没**邊正俊議員 辰産物加工施設を現在 設中ですが、 発の拠点施 農業の明るい 設として、 今後も 特産品

> めです 分の差額を減額したた からの補助金が増えた 得保障制度により、国された※農業者戸別所 今年度から運用が開始



※農業者戸別所得保障制度 ※展集省戸別所特保障制度 国、県、市町村が策定した「生産 数量目標」に対し、米、麦、大豆な どの生産を行った販売農業者(集落 営農を含む)に、生産に要する費用 (全国平均)と販売価格(全国平均) との差額を交付する制度。

ダー 振興作物の作付 渡辺産業グループリー

い確保していますが、 面積は昨年と同じくら

水田の転作作物として作付けをし、

収穫した作物に対し交付する補助金。

▲麦の収穫に汗を流す生産者

その賃借料が多大に

る土地がたくさんあり、 町には他にも借りてい を計上していますが、

なっています。

土地を購入するには

多額の費用はかかるも の削減につながると考 のの、将来的には経費

> いて伺います。 購入に関する方針につ えますが、今後の土地

補正予算で土地購入費

今回の

今後の方針は

土地購入に関する

に活用する公有地につ見据え、今後も恒久的 検討していきます。 いては、 黒田総務課長」将来を を考慮した上で慎重に 財政的な問題

のが現状です。

契約額を変更している 動があった際には委託 委託しており、

人事異

社会福祉協議会に

農業委員会の体制を見直せ 本町に

農業委員会の体制につ財政状況を考えれば、 いですか。 おける情勢や、 今後の

ています。 山田町長)今後は関係 討していきたいと考え 機関と協議しながら検



▲舗装工事が予定されている 町道高萩・田中線

来年度に繰り越せない のか

5ず、 ては、 をし、今回また300 うことですが、金額的 0万円を追加するとい 00円しか計上してお 田中線整備事業につい すべきではないですか。 初予算で要求し、執行 内容からも来年度の当 にも多額で、その工事 渡辺久長議員 高萩・ 9月に追加補正 当初予算で20

内容や金額を変更して

人事異動により、その

については、受注者の

祉協議会への委託事業

員 社会福

根本福祉環境グループ

リーダー 契約締結後

受注者側に人事異

左右されるな

いますが、この現状を

ますが、

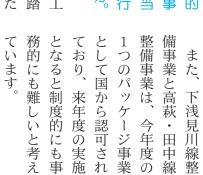
町としては長

ないのが一般的と思い 容や契約金額に変更が 動等があってもその内

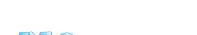
切改良工事で発生した事中である鍛冶屋前踏 賀沢建設課長」現在工

> です。 替えをお願いするもの だ額が確定されていな 田中線整備事業を実施 する予定でしたが、 いために、 人札差金等により高萩・ 予算の組み ま

ており、 整備事業は、 備事業と高萩・田中線 として国から認可され となると制度的にも事 1つのパッケージ事業 来年度の実施 今年度の



▲老人クラブと保育所の交流会



▲土地の購入予定地(下北迫・大谷地原)